

発生動向の概況

ヘルパンギーナ(夏かぜの一種)が流行しています。県内の定点当たり報告数は、第 27 週に 5.7 人と最も高い値となり、第 28 週は 5.0 人とやや減少しましたが、依然として多い状況です。特に今治地区では、他の地区に比べ多発傾向が続いています。この疾患は重症化することはほとんどありませんが、口内炎によるのどの痛みから水分がとれず、脱水症状を起こすことがありますので、十分な水分補給を心がけましょう。予防対策として、石けんを使用した手洗い(特に、食前、排便後やおむつ交換後)を励行し、タオルやコップの共用は避けましょう。

手足口病は再び減少傾向に転じました。南予では、流行のピーク時から大幅に減少していますが、他の地区に比べ多発しています。この疾患はほとんどの場合、軽症で予後も良好ですが、まれに髄膜炎などの合併症を起こすこともありますので、高熱、頭痛、嘔吐などの症状がある場合は、早く医療機関を受診してください。

咽頭結膜熱(プール熱)は、例年では流行する時期ですが、今のところ東中予で散発程度の発生です。

感染性胃腸炎は、ピーク時よりは減少していますが、26 週以降は横ばいで推移しています。病原体は 6 月以降、下痢原性大腸菌やカンピロバクターなどの細菌性の割合が増加しています。高温・多湿の気候で、細菌の増えやすい時期です。適切な食品の取り扱いと石けんを使用した手洗いを心がけてください。

流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)は、県内各地で散発しており、今治地区では 4 月以降、小流行が続いています。この疾患は 3 年から 4 年の周期で流行しており、今年は流行期にあたる可能性が高く、今後の動向には注意が必要です。

その他の疾患では、第 28 週に麻疹(はしか)の届出がありました。この疾患は、感染力が非常に強く、肺炎などの合併症を起こすこともあります。予防にはワクチンが有効ですので、定期予防接種の時期に該当する方(第 1 期:生後 12~24 ヶ月未満、第 2 期:小学校就学前の 1 年間、第 3 期:中学校 1 年生に相当する年齢、第 4 期:高校 3 年生に相当する年齢)は、夏休み期間を利用して、体調のよい時に予防接種を受けましょう。なお、詳細についてはお住まいの市町の予防接種担当課までお問い合わせください。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症(結核は除く)

五類感染症 : 麻疹 1 例(臨床診断例、10 歳代 男性)

定点把握感染症(数字は最新週の定点当たり報告数、発生地区は保健所名を記載)

	愛媛県推移	県内の傾向
咽頭結膜熱	➡ 0.3	東中予で散発。例年の同時期に比べ発生レベルの低い状況。
感染性胃腸炎	➡ 4.9	26 週以降横ばいで推移。細菌性の胃腸炎の割合が増加。
水痘	➡ 1.5	例年通りの推移で減少。中予でやや多発。
手足口病	➡ 3.6	再び減少傾向。南予で多発。
ヘルパンギーナ	➡ 5.0	県内全域で流行中。特に今治地区で多発。
流行性耳下腺炎	➡ 0.7	増減を繰り返しながら県内各地で散発。今治地区では小流行が継続。

解析評価委員のコメントから

咽頭結膜熱 : 典型例はそれほど多くありません。(中予)

感染性胃腸炎 : やや減少していますが、引き続き見られます。細菌性の割合が増えていますが、数としてはウイルス性の方が多いようです。(中予)

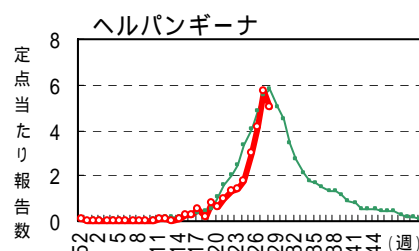
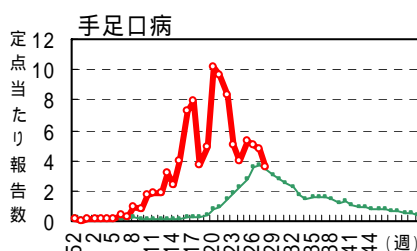
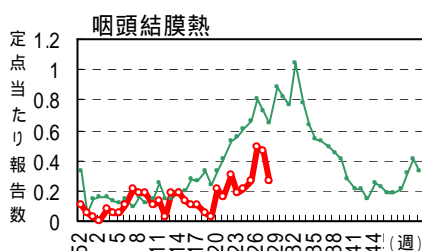
手足口病 : 依然、新規の発症例があります。(南予)

ヘルパンギーナ : 流行しています。(東予)

比較的多く見られますが、横ばい状態です。手足口病よりも発熱などの症状は強めです。(中予) 増加しています。(南予)

その他 : 感冒症状に乏しい夏かぜ(ウイルス性咽頭炎)が増えてきた印象です。(南予)

過去 30 週の動向 (—●— : 過去 30 週の動向、 —●— : 過去 10 年の平均)



病原体検出情報

平成 22 年 7 月 21 日現在

平成 22 年度感染症流行予測調査事業の一つであるブタの日本脳炎ウイルス抗体検査を 7 月上旬から 9 月中旬まで 8 回実施し、その結果を随時掲載します。なお 7 月 5 日に第 1 回目の採血を実施し、抗体価を測定しましたが、すべて陰性でした。

5 月に採取された不明発疹症患者 2 名、不明熱患者 1 名、手足口病患者 1 名からエンテロウイルス 71 型が、下気道炎患者 1 名からコクサッキーウイルス B4 型が検出されています。

感染性胃腸炎では、細菌性病原体の検出数が増加しています。6 月 28 日から 7 月 18 日までの間に採取された 27 検体から下痢原性大腸菌が 8 例 (30%)、カンピロバクターが 3 例検出されています。

インフルエンザウイルス検出状況 (入院症例、集団発生事例を除く)

型	保健所	期間												計	
		7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月		7月
新型	四国中央				1	2	2	2	1						8
	西条	1	4	1	11	5	5	6	4					37	
	今治		3	3	7	23	1	5	4					46	
	松山市		1		6	13	9	5	3					37	
	松山		1	1	1	5	3	1	2					14	
	八幡浜							4	1					5	
	宇和島			3			3	6	9	2				23	
計		1	12	5	26	51	26	32	17					170	

過去5週 検出病原体

(6月14日以降採取検体)

週	採取期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検体	例数
24	6/14~6/20	松山市	感染性胃腸炎	下痢原性大腸菌	糞便	1
				アストロ	糞便	1
				ノロ	糞便	1
				サボ	糞便	2
25	6/21~6/27	松山市	感染性胃腸炎	下痢原性大腸菌、ロタ	糞便	1
				下痢原性大腸菌、サボ	糞便	1
				アデノ	糞便	1
26	6/28~7/4	松山市	感染性胃腸炎	下痢原性大腸菌	糞便	1
				カンピロバクター	糞便	1
27	7/5~7/11	松山市	感染性胃腸炎	下痢原性大腸菌	糞便	1
				カンピロバクター	糞便	1
28	7/12~7/18	松山市	感染性胃腸炎	下痢原性大腸菌	糞便	6
				カンピロバクター	糞便	1

月別病原体検出結果

検出病原体	検体採取月							合計
	2010							
	2	3	4	5	6	7		
ウイルス	コクサッキー A16	1						1
	コクサッキー B4				1			1
	エンテロ 71		7	5	4			16
	新型インフルエンザ	17						17
	RS	8	2	2				12
	ムンプス	1		5	1			7
	ロタ	1	3	23	11	1		39
	アストロ					1		1
	ノロ	19	13	4	5	1		42
	サボ		3	7	2	6		18
	アデノ	4	4	3		1		12
	アデノ 2	2		1				3
	アデノ 5	2	1					3
アデノ 6			1				1	
ウイルス計	55	33	51	24	10		173	
細菌	下痢原性大腸菌			1	5	5	7	18
	カンピロバクター				2	1	2	5
細菌計			1	7	6	9	23	

臨床診断別検出結果

(2010年5月以降採取検体)

検出病原体	感染性胃腸炎	手足口病	流行性耳下腺炎	下気道炎	不明熱	発疹症・不明発疹症	合計
コクサッキー B4				1			1
エンテロ 71		1			1	2	4
ムンプス			1				1
ロタ	12						12
アストロ	1						1
ノロ	6						6
サボ	8						8
アデノ	1						1
ウイルス計	28	1	1	1	1	2	34
下痢原性大腸菌	17						17
カンピロバクター	5						5
細菌計	22						22

愛媛県 定点把握五類感染症 2010年 第 28 週 (2010.7.12 ~ 7.18)

	患者報告数	小児科定点											眼科定点		基幹定点					
		1) インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	3) マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎
保健所別	四国中央			2	2	12	4	11		2	12	4	-	-			1		四国中央	
	西条	1	1	4	31	2	8	1	7		33	2		2					西条	
	今治			3	13	6	5		6		45	11		4			1		今治	
	松山市			7	7	89	39	44	1	11	56	6		1	-	-	-	-	松山市	
	松山				3	23	2	10	2	5	14								松山	
週推移	八幡浜			1	5	1	31		2	10	4		2					八幡浜		
	宇和島			1	9	3	25		3	14					1			宇和島		
	愛媛県	1	10	21	182	57	134	4	36	184	27		9		1	2		愛媛県		
	1週前			17	28	178	86	175	10	28	211	28		14			2		1週前	
	2週前	4	18	20	177	72	183	3	30	152	23		10				8		2週前	
3週前		10	18	214	119	194	13	33	1	112	31		15			2	8	3週前		
年齢別	0-5ヶ月				3	2				3						1			0	
	6-11ヶ月		1		13	1	3		22	19							1		1-4	
	1	1		31	10	17		14		54	3						1		5-9	
	2		2	26	12	30	1			32	4								10-14	
	3			2	15	12	13			26	1		1						15-19	
	4		2	3	21	8	19			18	5								20-24	
	5			1	20	5	21			16	5								25-29	
	6		1	4	7	1	13			5	4								30-34	
	7			3	11	3	6	2		5									35-39	
	8		1	3	4	1	4			2	1								40-44	
	9			2	7	1	4			3	1								45-49	
	10-14		2	2	21	1	3	1				3							50-54	
	15-19																			55-59
	20-29 ⁴⁾			1	3		1				1			1						60-64
	30-39													4						65-69
40-49													1						70-	
50-59													1							
60-69																				
70-79 ⁵⁾													1							
80-																				

定点当たり報告数

保健所別	四国中央		.7	.7	4.0	1.3	3.7		.7	4.0	1.3	-	-			1.0		四国中央
	西条	.2	.2	.7	5.2	.3	1.3	.2	1.2	5.5	.3		2.0					西条
	今治			.6	2.6	1.2	1.0		1.2	9.0	2.2		4.0			1.0		今治
	松山市			.6	8.1	3.5	4.0	.1	1.0	5.1	.5		.3	-	-	-	-	松山市
	松山			.8	5.8	.5	2.5	.5	1.3	3.5								
愛媛県	八幡浜			.3	1.3	.3	7.8		.5	2.5	1.0		2.0					八幡浜
	宇和島			.3	2.3	.8	6.3		.8	3.5					1.0			宇和島
	愛媛県	.0	.3	.6	4.9	1.5	3.6	.1	1.0	5.0	.7		1.1		.2	.3		愛媛県

- 1) 鳥インフルエンザを除く。 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。 3) オウム病を除く。
 4) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は7月21日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2010年 第 27 週 (2010.7.5 ~ 7.11)

	1)	小児科定点										眼科定点		基幹定点							
		インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎		3) マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	
患者報告数																					
保健所別	四国中央			1	1	13	7	12	1		3	1	-	-						四国中央	
	西条			2	3	35	12	11	3	8	37									西条	
	今治			4	6	9	9	6	4	7	64	17		7				2		今治	
	松山市			9	9	82	25	53		7	60	7		6	-	-	-	-		松山市	
	松山				7	19	9	31	1	1	18									松山	
八幡浜						12	17	22		3	14	3		1						八幡浜	
	宇和島			1	2	8	7	40	1	2	15									宇和島	
週推移	愛媛県			17	28	178	86	175	10	28	211	28		14				2		愛媛県	
	1週前		4	18	20	177	72	183	3	30	152	23		10				8		1週前	
	2週前			10	18	214	119	194	13	33	112	31		15			2	8		2週前	
	3週前			1	8	32	241	107	145	11	64	32		12				4		3週前	
年齢別	0-5ヶ月					3	2	1		1	2									0	
	6-11ヶ月			2		16	8	4		12	16							2		1-4	
	1			3		20	19	17		12	60	2								5-9	
	2			2		19	17	24	1	3	41	6								10-14	
	3			4	3	29	18	22	2		32	1								15-19	
	4			2	5	17	9	40	1		24	3								20-24	
	5			1	10	15	7	29	3		18	1		1						25-29	
	6				1	14	2	15	2		10	2								30-34	
	7			2	4	9	1	11			2	7								35-39	
	8				1	10		4			5									40-44	
	9			1	2	6	1	2												45-49	
	10-14				2	17	1	4	1		1	1								50-54	
	15-19					2	1							1							55-59
	20-29 ⁴⁾					1		2						6							60-64
	30-39													3							65-69
	40-49																				70-
50-59													3								
60-69																					
70-79 ⁵⁾																					
80-																					

年齢別（基幹定点疾患）

定点当たり報告数																				
保健所別	四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島	愛媛県	四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島	愛媛県	四国中央	西条	今治	松山市
四国中央									.3	.3	4.3	2.3	4.0	.3		1.0	.3	-	-	四国中央
西条									.3	.5	5.8	2.0	1.8	.5	1.3	6.2				西条
今治									.8	1.2	1.8	1.8	1.2	.8	1.4	12.8	3.4		7.0	今治
松山市									.8	.8	7.5	2.3	4.8		.6	5.5	.6		2.0	松山市
松山										1.8	4.8	2.3	7.8	.3	.3	4.5				松山
八幡浜											3.0	4.3	5.5		.8	3.5	.8		1.0	八幡浜
宇和島									.3	.5	2.0	1.8	10.0	.3	.5	3.8				宇和島
愛媛県									.5	.8	4.8	2.3	4.7	.3	.8	5.7	.8		1.8	愛媛県

- 1) 鳥インフルエンザを除く。
- 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。
- 3) オウム病を除く。
- 4) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。
- 5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数								
定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は7月14日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 第26、27週 (2010.6.28 ~ 7.11)

(定点当たり報告数)

	1) インフルエンザ	小児科定点											眼科定点		基幹定点				
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	3) マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	
26週	愛媛県	.1	.5	.5	4.8	1.9	4.9	.1	.8		4.1	.6		1.3			1.3		
	近畿県	香川県	.0	.3	.6	4.9	1.9	4.9	.1	.6		4.1	1.2					.2	
		徳島県		.0	.7	4.4	.7	1.2	.0	.6	.1	9.5	.5		.5			.2	
		高知県		.3	1.1	2.8	1.8	12.2	.3	.7	.2	2.7	.2		.1			.3	.1
	全国	.0	.1	.3	1.3	4.1	1.7	3.1	.7	.7	.1	4.2	1.3	.0	.6	.0	.0	.4	.0
	北海道	.0	.3	.4	1.8	2.2	2.0	1.2	.1	.3	.0	1.8	1.8		.4	.0		.2	
	東北	.0	.1	.4	1.3	3.5	1.9	2.0	.9	.6	.0	3.9	1.2		.5	.0	.0	1.0	
	関東	.0	.0	.3	1.6	4.0	1.8	2.1	1.0	.7	.1	5.4	1.4	.0	.7	.0	.0	.4	.1
	甲信越北陸	.0	.1	.4	2.1	4.0	2.1	3.2	.7	.5	.1	3.2	1.5	.0	.4	.0		.3	.2
	東海	.1	.0	.2	.9	4.2	1.6	3.7	.7	.7	.0	5.4	1.0		.4	.1	.0	.2	
近畿	.0	.1	.3	1.1	4.4	1.5	4.5	.4	.6	.0	3.6	1.4		.5	.0	.1	.3		
中国四国	.0	.0	.4	1.1	4.6	1.6	4.5	.1	.7	.0	3.2	1.0		.8	.0		.3	.0	
九州沖縄	.1	.1	.4	1.1	5.0	1.7	3.1	.8	.9	.1	3.5	1.5	.0	1.2	.0	.1	.4	.0	

(7.7集計)

27週	愛媛県		.5	.8	4.8	2.3	4.7	.3	.8		5.7	.8		1.8			.3		
	近畿県	香川県	.1	.2	.7	4.6	1.0	5.5	.1	.6		4.1	2.1					.2	
		徳島県		.4	.3	3.1	1.5	1.5	.1	.9		8.9	1.4		.3			.2	
		高知県		.2	.9	2.7	1.9	12.6	.3	.5	.1	2.3	.0		.7	.1		.1	.3
	全国	.0	.1	.4	1.2	3.8	1.5	3.9	.6	.7	.1	5.8	1.5	.0	.7	.0	.0	.4	.0
	北海道	.0	.2	.4	1.9	1.8	1.5	2.1	.2	.5	.0	3.4	2.1		.6			.4	
	東北	.1	.3	1.0	2.9	1.4	3.0	.9	.6	.0	.0	6.4	1.5	.0	.6		.0	.8	
	関東	.0	.0	.3	1.4	3.8	1.5	3.1	1.0	.7	.1	8.1	1.7	.0	.8	.0	.0	.6	.0
	甲信越北陸	.1	.0	.5	1.6	3.5	1.6	4.4	.6	.5	.1	5.0	1.5		.5		.0	.3	.0
	東海	.1	.0	.3	.8	3.6	1.4	4.3	.4	.7	.0	6.9	1.1		.3			.3	
近畿	.0	.1	.3	1.0	4.0	1.6	5.2	.4	.6	.0	4.7	1.6	.0	.5		.1	.2		
中国四国	.0	.1	.4	1.1	4.4	1.5	4.8	.1	.7	.0	4.1	1.4	.0	.9	.0	.1	.1	.0	
九州沖縄	.1	.1	.4	.9	4.7	1.4	3.5	.7	.9	.0	3.8	1.4	.0	1.4	.0	.0	.4		

(7.14集計)

1) 鳥インフルエンザは除く。 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。 3) オウム病を除く。

全国 全数把握感染症 第26、27週 (2010.6.28～7.11)

疾病名	二類		三類感染症					四類感染症																五類感染症																						
	(1) 急性灰白髄炎	(2) 結核	(1) コレラ	(2) 細菌性赤痢	(3) 腸管出血性大腸菌感染症	(4) 腸チフス	(5) パラチフス	(1) E型肝炎	(3) A型肝炎	(4) エキノコックス症	(6) オウム病	(10) Q熱	(12) コクシジオイデス症	(18) つつが虫病	(19) デング熱	(23) 日本紅斑熱	(24) 日本脳炎	(28) ブルセラ症	(30) 発疹チフス	(32) ボツリヌス症	(33) マラリア	(34) 野兔病	(35) ライム病	(38) 類鼻疽	(39) レジオネラ症	(40) レプトスピラ症	(1) アメーバ赤痢	(2) ウイルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	(3) 急性脳炎	(4) クリプトスポリジウム症	(5) クロイツフェルト・ヤコブ病	(6) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7) 後天性免疫不全症候群	(8) ジアルジア症	(9) 髄膜炎菌性髄膜炎	(10) 先天性風しん症候群	(11) 梅毒	(12) 破傷風	(13) パンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	(14) パンコマイシン耐性腸球菌感染症	(14-2) 風しん	(14-3) 麻しん				
全国	665		7	230		2	2	5		1			6	4						3		1	44	1	22	2	1	3	3	1	40	2				14	4		3	4	30					
第26・27週報告数	四国	愛媛県	10																					1																				1		
		香川県	10			1																																								
		徳島県	2			1																																								
		高知県	8																																											
	ブロック別	北海道	4																																											
		東北	37			36			2					4										3		1																			1	
		関東	269		6	50		1	2		1				3						2			15		13			3	1	1	21	1						7	1			2	1	17	
		甲信越北陸	46			8								1										8																						
		東海	104			68			1						1									3		2	1				2												1	3		
		近畿	69		1	32		1	1															1	6	1	3	1				5	1											2	3	
中国四国	54			13																			1																					2		
九州沖縄	82			23			1						1												8		3																	4		
週推移	全国	27週	308		5	144			5		1			3	1						1	1	21		12	2	1		2		19	1				6	1			2	2	16				
		26週	357		2	86		2	2					3	3							2		23	1	10		3	1	1	21	1			8	3			1	2	14					
		25週	336		3	77		1	7					4	4	4						4		10		8	3	4		2	2	11	1			7			1	1	10					
		24週	328		3	128	1	1	2	6				3	4	4		1						7		7	3	3		3	1	16	3			10	3			1	2	3				
2010年累積数	四国	愛媛県	172			2		1	4				3	3									2		1	1			1	2														2		
		香川県	80			3									1									5		2				1	1	2	1					1								
		徳島県	93			9			4					1	1	3									2		2			2	5	1							1							
		高知県	77			2			1	1				1										2		1	2				1															
	ブロック別	北海道	393			2	48		14	1	5				1								1	5		8			3	6		8								6	1		4	3		
		東北	662	1	2	87			4					50	3						1			24	20	4	5		7	2	13	3						13	5		2		14			
		関東	4836	3	59	248	8	5	8	75		1		12	28	1		1			17			80	2	185	37	46	4	20	30	335	17	1			135	14		22	24	167				
		甲信越北陸	608			1	50		3	21				13	3						1			50	2	15	2	18		4	6	19	1				7	4		1	1	13				
		東海	1766			8	336		1	2	18			1	8	2		1						28		42	12	7	1	16	11	106	2	1			55	5		5	5	24				
		近畿	1725			10	201	5	6	3	42			7	11	2					7			50	1	83	23	30		9	8	175	6	1			40	6		5	14	42				
中国四国	1089			3	116	1	1	3	41			9	7	10						2			26		23	10	5		10	6	42	11			11	5		4	5	14						
九州沖縄	1539			8	216	1	1	4	60			14	2	10								3		38		38	17	19	1	10	4	54	4	1		32	11		11	6	19					

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。
 ・新型インフルエンザは掲載していません。

(2010.7.14集計)